



Tokyo Tech

授業料改定後の教育環境の変化

-これまでの国立大学と一線を画した「東工大モデル」の教育を実現-

本学は、2019年4月以降の学士課程入学者、及び2019年9月以降の大学院課程入学者の授業料について、それまでの授業料 535,800円（年額）から、635,400円（年額）に改定しました。

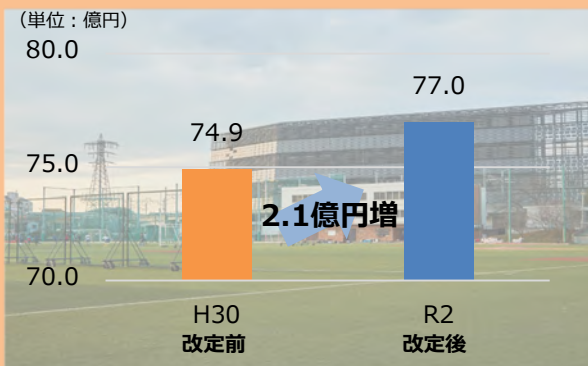
これにより、本学では、国際化の推進、教育環境等の整備、学生の国際交流活動の充実といった教育内容・環境の向上を図り「東工大モデル」の教育を着実に実現します。

魅力ある教育環境・教育内容

授業料の改定および文部科学省からの経営改革促進補助金、内閣府からのイノベーション促進事業交付金等を加えた財源を原資に**教育環境・教育内容を充実**させました。

教育関係予算全体の状況

充実した教育環境、高度な教育内容を実現するための先行投資（法人運営費ベース）※



※本学は全学生に占める大学院学生の割合が高いため、研究経費も含めた予算額を計上しています

国際化の推進

◇ 英語開講科目数
H30年 1,134科目

◇ 外国人教員数
H30年 255名

英語による講義等の充実

R2年
1,325科目

R2年
289名

学生の命を守る

◇ 学生一人当たりのAED設置台数が日本トップクラス

※関東地区の国立大学のうち
独自に調査した一部の大学のみ

AEDの増設

大学名	学生数	設置台数
東工大	約1万人	98台
A大学 (一部のキャンパスのみ)	約1.7万人	45台
B大学	約1.7万人	50台
平均※	-	34.7台

教育環境の充実（補助金等による整備を含む）

- ◇ 窓口業務のオンライン化を推進
（奨学金窓口Webフォーム化、学納金結果通知のオンライン化等）
- ◇ すずかけ台図書館を全面改修
（R3年7月よりリニューアルオープン）
- ◇ 新規サークル棟の竣工
（R2年度末以降順次竣工）
- ◇ 21室の講義室を改修
（アクティブラーニング対応講義室整備含む）
- ◇ 対面授業をLive配信するハイフレックス型授業に対応
- ◇ MOOC等教材整備によりオンラインコースを10開講し、1コースを英語化
- ◇ 屋内運動場、課外活動設備を更新
- ◇ R2年12月に学生向け国際交流施設（Hisao & Hiroko Taki Plaza）が竣工し、学生間のアクティビティを促進
- ◇ 学習管理システムの改修を実施し、利便性を向上
（R3年度から本格運用開始）
- ◇ 学生支援センターバリアフリー支援部門のサポート体制を充実
- ◇ コロナ対策の推進（通信環境整備、消毒対策等）



授業料改定後の教育環境の変化

-これまでの国立大学と一線を画した「東工大モデル」の教育を実現-

授業料値上分の財源ではなく
大学の自己財源により実施したもの

学生への経済的支援の充実

授業料改定と同時に、志のある学生が経済的状況により本学で学ぶ機会を逸することがないように、産学連携や寄附金等による自己収入を財源とした、新たな給付型奨学金の創設など学生の経済的支援の充実を実施しています。

給付型奨学金の創設

- ◇つばめ博士学生奨学金
- ◇大隅良典記念奨学金
- ◇優秀学士留学生就学支援奨学金

大学独自の貸与型奨学金

※一部を給付型の修学支援基金へ切り替え

授業料免除の拡充

- ◇特別授業料免除制度

高度人材育成博士フェローシップ

博士後期課程学生を対象としたフェローシップ支給制度

新型コロナウイルス感染症対策予算について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が進む中、安心した教育研究活動ができるよう、補助金等も活用しながら、令和2年度は約8.5億円の予算を確保し、各種の対応を実施しています。

消毒・感染対策関係

法人運営費 **49,690千円**

- ・講義室消毒、自動検温器、検温対応などの導入経費



学校保健特別対策事業費補助金 **6,197千円**

(※附属高校が対象)

- (一次) 感染症対策のためのマスク等購入支援事業 197千円
- (二次) 学校再開に伴う感染症対策 4,000千円
- (三次) 感染症対策等の学校教育活動継続支援事業 2,000千円

入学式・学位記授与式関係

法人運営費 **5,820千円**

- ・会場規模を縮小して実施し、YouTube本学公式チャンネルでライブ配信



通信環境整備

法人運営費 **195,422千円**

- ・学生用モバイル回線通信費、DX対応 (ZOOM、Slack、Box) などの導入経費



情報機器整備費補助金 **16,857千円**

- ・大学等における遠隔授業の環境構築の加速による学習機会の確保

研究設備整備

先端研究設備整備費補助金

391,556千円

- ・研究施設・整備・機器のリモート化・スマート化



学生経済支援

東工大基金（修学支援基金） **22,000千円**

- ・貸与型奨学金
- ※76名に貸与し、うち70名が返還免除

その他

法人運営費 **162,288千円**

- ・その他対応経費（入試対応、図書郵送貸出サービス等）

助成金制度の活用 **557千円**

- ・新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金